

第1回 海洋化学学術賞（石橋賞）について

1. 設立の経緯

かねて文部省より、当研究所の活動を活発化するよう勧奨されており、また、それに答え当研究所として海洋化学研究の進展に役立つよう事業を展開するにあたって、理事会にて議論を重ねた所、当研究所の基金を増強するとともに、以下の様な事業を推進することを決定した。

- 1) 講演会、シンポジウムを開催する。
- 2) 専門家に顧問あるいは研究嘱託を依頼し、研究業績の収集整理を行なうと共に、研究所報などを通して、広く情報を提供する。
- 3) 海洋化学学術賞を設定する。

この決定に基づき、研究所内にて海洋化学学術賞の設立準備を進め、以下の様な要項にて、候補者を公募することとした。

- 1) 海洋の化学的研究について功績顕著な科学者に贈呈する。
- 2) 受賞者は、毎年1名以内とし、選考委員会にて審査し、理事会において決定する。
- 3) 受賞者には、賞牌と副賞を授与する。

第1回海洋化学学術賞の推薦締切は、昭和61年1月末日として推薦を募り、選考委員会にて検討を依頼した。

2. 選考の経緯

当研究所にて委嘱した5名よりなる選考委員会において慎重に検討された結果、第1回海洋化学学術賞者として、京都教育大学教授 山本俊夫氏が推薦され、理事会において承認された。尚、受賞題目は「海藻に関する生物地球化学的研究」であり、本年4月26日（土）開催予定の第6回石橋雅義先生記念講演会に際して、受賞式および受賞記念講演を取り行なうことになっている。